

機構会員の皆様には、益々御清栄のこととお喜び申し上げます。
本号では、去る6月19日に開催しました、平成29年度総会及び第1回ラウンドテーブルの概要についてご報告します。

事業報告

平成29年度 総会

平成29年6月19日(月)の15時から、盛岡市のエスポワールいわてにおいて、機構会員ほか約80名の参加のもと、平成29年度総会を開催しました。総会では、平成28年度活動実績の報告及び平成29年度活動計画について承認されました。

また、総会第2部では、東京大学大学院法学政治学研究科 金井利之教授に「地方創生の現状と今後」と題して講演いただきました。



平成29年度 第1回ラウンドテーブル

総会終了後、同会場において、平成29年度第1回ラウンドテーブルを開催しました。

【ディスカッション】 テーマ ふるさと振興について

今回のディスカッションでは、金井教授による地方創生に関する講演のほか、これまでの「ふるさと振興」の取組や課題認識、今後のふるさと振興のあり方や進め方について、ラウンドテーブルメンバーによる意見交換が行われました。金井教授にもコメンテーターとして同席いただきました。

議論の中で、岩手県岩手大学長から、卒業生の地元定着率向上のための取り組みの紹介や産学官金連携が地域を育てていくうえで非常に大きな役割を担っていて、今後もこれに努力していきたいとの発言がありました。米谷大船渡商工会議所副会頭からは、ふるさとを誇りに思う、ふるさとの歴史に思いを馳せてそれを自慢に思えるように子供たちに伝える地元学をもっと強めるべきとの発言がなされ、鈴木岩手県立大学長は、地域のアイデンティティの回復が最も大事なことであり、アイデンティティをどんどん高めていくことが大切で、住民が主体の地方創生で、住民が参画するまちづくりが大事であると発言されました。

谷村県商工会議所連合会会長からは、今後のふるさと振興のあり方や進め方の課題を解決するためにもICの実現が望まれるところであり、気運の醸成にさらに努めるとともに、産学官民が一丸となって実現に向けて万全を期して取組を進めるとの発言がありました。

達増知事からは、国には東京一極集中の是正などを求めていくが、岩手県としては、ふるさと振興の取り組みをさらに未来に向かって進めるに当たって、ブータン流の幸福指標が役立つのではないかと考え、現在、12の客観的な指標とアンケートなどによる主観的な指標を組み合わせ、精緻な幸福指標を示すことができないか検討しているとの紹介がありました。



平成29年度活動計画

I 活動方針

- 1 東日本大震災津波からの復興の更なる展開への連結期間として、県民運動と部会活動等に取り組み、成果をあげることで、復興の先も見据えたふるさと振興の実現を図る。

II 活動計画

1 県民運動の推進

県民運動	目指す姿(最終目標)	平成29年度 機構の取り組み目標
I L Cの実現に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ I L Cの実現 ・ I L Cを核とした国際学術研究都市の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・ I L Cの意義の浸透と国の誘致表明への働きかけ ・ 外国人研究者等の受入れ環境整備 ・ 加速器関連産業の集積 ・ I L Cの早期実現に資する調査研究の実施
いわて花巻空港への国際定期便の就航に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 定期便の就航 ・ 経済・文化等の交流の促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台湾チャーター便の運航拡大 ・ 香港チャーター便の運航 ・ 海外市場への展開
世界遺産を活用した地域振興の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産の価値・理念の理解増進と将来世代への継承 ・ 世界遺産を活用した地域振興 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世界遺産の価値・理念の発信と理解増進 ・ 拡張登録・新規登録に向けた活動の強化 ・ 複数の世界遺産を活用した県内外・海外からの観光誘客の促進
ラグビーワールドカップ 2019™釜石開催に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラグビーワールドカップ 2019™釜石開催の成功 ・ 復興支援への感謝と復興の姿の国内外への発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各種イベント、広報媒体等を活用した機運の醸成 ・ 大会開催に向けたインフラ等の整備 ・ 観客等を迎えるためのおもてなし体制の整備

2 作業部会の活動（6部会）

部会名【担当機関】	目標及び主な活動
医療福祉連携作業部会 【岩手県立大学】	重層的見守り実証試験を継続し、県内への波及を目指す <ul style="list-style-type: none"> ・ 外部資金を活用した実証実験の実施 ・ 産学官の検討体制の維持と普及活動の実施
かけ橋作業部会 【岩手県】	復興支援プロジェクト「いわて三陸復興のかけ橋」の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復興支援マッチングの推進 ・ 復興関連情報の発信、復興支援ネットワークの強化
復興教育作業部会 【岩手大学】	いわての復興教育プログラムの推進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復興教育の講師を派遣する「いわての師匠」派遣事業の推進
いわて復興未来塾作業部会 【岩手県】	復興や地域づくりの担い手の育成及びネットワークづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 復興の担い手となる人づくりの観点から、いわて復興未来塾を開催
ふるさといわて創造作業部会 【岩手大学】	地域を担う人材の育成と地元定着の推進支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ COC+事業「ふるさといわて創造プロジェクト」の推進支援
イノベーション推進作業部会 【岩手県】	イノベーションに必要な関係機関のポテンシャルの分析 <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩手県イノベーション創出推進会議と連携し検討

いわて未来づくり機構事務局からのお知らせ

会員各機関の代表者、担当者、メールアドレス等に変更がある場合は、事務局までお知らせください。

〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県政策地域部政策推進室（担当：小田島、奥寺）

電話：019-629-5195 (FAX019-629-5254) E-mail：AA0001@pref.iwate.jp

ホームページ <http://iwatemirai.com/>